

様

平成 29 年 7 月 吉日

京都市西京区御陵峰ヶ堂町 3 丁目 18-3

にれのき会館内

にれのき自治会 一同

峰ヶ堂町 3 丁目に「押しボタン信号付きの横断歩道」を新設する要望

京都市西京区御陵峰ヶ堂町 3 丁目のバス停付近に「押しボタン信号付きの横断歩道」を新設して頂きたく、自治会として要望致します。

桂坂地区のうち西京区御陵峰ヶ堂町 3 丁目と 1 丁目を中心に構成する「にれのき自治会」は、約 350 軒で構成しています。バス通りを挟む地域で、バスを利用する住民は、「桂駅西口行き」「桂坂中央行き」「JR 桂川駅行き」などのいずれかの乗降で、車の通行の間隙を見てバス通りを横断しています。特にバス通り南側の住宅地ができてからは横断が多くなっています。また、バス停南側の子どもたちは桂坂小、大枝中への通学に、北側の東桂坂交差点まで迂回し、遠回りして登校しています。しかし、集団でない下校時には、バス通りを横断して近道をする姿が見受けられます。

周辺の横断歩道は、東桂坂交差点（信号交差点）と桂坂ロータリーにあります。しかし、東桂坂交差点とロータリーの間は約 700 ㍍あるうえ、東桂坂交差点に向かって坂道で、どちら側にも遠回り、高齢者らには、大きな負担です。バス停近くには緑道（さくら緑道）もあり、朝夕の散歩に利用する住民も多数あります。また、東桂坂交差点から緩やかなカーブの下り坂となっているため、横断者だけでなく、通行車両にとっても大変に危険な箇所となっています。

このため、住民と通行車両の双方の安全を守るため、バス停至近のさくら緑道の延長線上に横断歩道の新設を要望することを自治会として決定し、住民の皆さんの総意を署名で確認しました。

なお、桂坂のロータリーから西方向のバス通りには、押しボタン式信号付き横断歩道を含めて 3 か所の横断歩道があります。峰ヶ堂町 3 丁目バス停付近に横断歩道がないのは、バス通り南側の住宅地の完成が遅かったためではないか、とも考えます。

峰ヶ堂町 3 丁目でバスの発着のたびに危険な横断があるのを放置して、事故が発生してからは取り返しがつきません。現状をご理解のうえ、「押しボタン信号付き横断歩道」あるいは「横断歩道」を新設して頂きたくお願い申し上げます。横断歩道を敷設して頂ければ、直前の道路標示を含めて通行車両への注意を喚起し、安全の向上につながる、と住民一同は、期待しております。

以上